

中部WIN第8期 第3回 開催レポート

開催日時：令和7年9月29日（月）13:30～17:30

- 講演「我が国の女性活躍・ダイバーシティの現状とダイバーシティ経営に取り組む意義
経済産業省 経済産業政策局 経済社会政策室長 高木 悠一

ダイバーシティの推進は、企業価値向上に繋がる多くの効用をもたらす。女性活躍はダイバーシティの重要な要素の一つであるが、我が国の女性活躍の現状（男女間の格差）は芳しくない。

企業におけるダイバーシティの推進は管理職層の行動や意識改革がカギとなっており、職員の多様性をイノベーションにつなげられる管理職の育成・登用が重要。また管理職は多様な人材が活躍できる環境整備に向け、対話を通じて現状把握を行うことが求められるが、その際に自身のアンコンシャス・バイアスに気づき、対処することが必要。



▲講演する高木室長

- ワークショップ「企業価値を高める！多様な人材の力を引き出すリーダーシップ」



▲ディスカッションした内容を発表する受講生

受講生・受講生の上等の混合グループにて、ワークショップを実施した。事前課題の自社で行っている多様な人材の力を引き出すための取組等の内容を共有し、架空の多様な人材が働いている会社をケースに、各社員それぞれが力を発揮できるように、どのようなサポートや配慮をするか、各自の検討結果を共有した。また、多様な人材が最大限に力を発揮できるチームにするためにリーダーとして最も重要なことについてディスカッションを行い、グループごとに発表した。

その後、各自で多様な人材の力を引き出すために自社に持ち帰り実践したいことや心がけていきたいことを宣言した。

- グループワーク「女性管理職を増やすための取組」

次回（第4回）に控えるグループワークの中間報告に向けて各グループでディスカッションを進めた。



▼グループワークの様子

